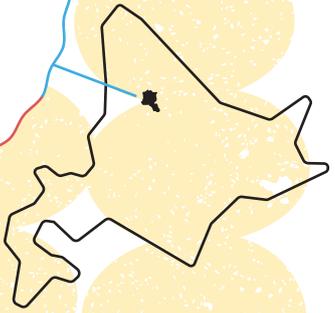


募集

あま〜いい 野菜、作りたい人

北海道
名寄市
なよろ



アスパラ、
スイートコーン、
かぼちゃ、じゃがいも…
盆地特有の
昼夜の寒暖差の大きさから
糖度が高く
おいしい作物が収穫できる
北海道名寄市。
人口約2万6千人、
星空美しく緑豊かなこの街で
ゆったりと暮らしながら、
農業に携わってみませんか。



地域おこし協力隊

(農業支援員) 応募受付中

- 活動内容
- ① 農業に関する支援や研修
 - ② 住民の生活支援 (高齢者世帯の生活支援、除雪作業など)
 - ③ 地域おこし支援、地域振興支援
 - ④ 地域行事や地域イベントの企画・運営支援

活動拠点 北海道名寄市風連地区 他

報 償

月額 266,600円 + 住宅家賃補助 単身 50,000円 / 世帯 65,000円 (限度額) + 自動車借上料 15,000円 + 通信回線借上料 5,000円 (限度額) + 農業活動謝礼

まずは体験から

2泊3日 農業体験制度

名寄市での農業を実体験できる他、地域の人や土地に触れ、雰囲気を知ることができます。

特典

宿泊サポート

市内宿泊施設 2泊分 (道外の方は前泊または後泊も提供)

実習奨励金

道内在住者は5,000円、道外在住者は15,000円 (配偶者を伴って実習の場合+5,000円)



応募の流れ

まずは農業体験をしてからの
応募がおすすめ!



- 1 履歴書** (市販のもの) **2 住民票**
3 小論文【地域おこし協力隊員として取り組んでみたいことや目指す農業の姿、応募動機などを400字詰め原稿用紙2枚以内に記載】を本紙右記住所に郵送。書類選考の上、結果を文書で通知します。
※連絡が取れる方法を履歴書に記載してください。



第1次選考合格者を対象に、面接による審査を行います。
※第2次選考会場(名寄市を予定)までの交通費等は応募者の負担とします。



第2次選考の面接結果により、合否の判定を文書で通知します。

募集要項

募集人員
 地域おこし協力隊・農業支援員 2組

- 募集対象者**
- 都市地域等に在住し、採用後名寄市に生活の拠点を移し、住民票を移動できる方
※都市地域等～政令指定都市及び「過疎、山村、離島、半島等の地域」に該当しない市町村(詳しくはお問い合わせください)。
 - 地域協力活動に意欲と情熱があり、本市に定住及び定着する意思のある方
 - 委嘱期間終了後に農業への従事に意欲のある方
 - 2025年4月1日現在で、年齢18歳以上45歳未満の方
 - 普通自動車運転免許を持っている方
 - 地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない方

- 活動内容**
- 農業に関する支援や研修
 - 住民の生活支援
(高齢者世帯の生活支援、除雪作業など)
 - 地域おこし支援、地域振興支援
 - 地域行事や地域イベントの企画・運営支援

活動拠点
 北海道名寄市

報償
 月額266,600円

- 活動日及び活動時間**
- 活動日は原則 週5日
 - 活動時間は原則 1日8時間
※季節や天候等により変動する場合があります。

委嘱期間
 採用から1年間
※最長で3年まで更新する場合があります

- 待遇**
- 本市との雇用関係は結びません。
 - 名寄市内に居住いただきます。住宅の家賃を単身50,000円、世帯65,000円を限度に補助します。

- 活動に要する費用の負担**
- 活動に必要な消耗品は本市が予算の範囲で準備し、貸与します。
 - 自動車の借上げ料として、市が月15,000円を支払います。
 - 通信回線の借上げ料として、市が月5,000円を限度に支払います。
 - 大特免許取得・フォークリフト運転技能講習及び刈払機安全教育に係る費用を市が負担します。

応募・問い合わせ

「地域おこし協力隊 募集チラシを見た」とお伝えください

名寄市経済部
 農務課農政係

☎01655-3-2511

[内線: 2319, 2312 / 担当者: 仙石・坂上]

✉ ny-noumu@city.nayoro.lg.jp

📍 〒098-0507
 北海道名寄市風連町西町196番地1

あま~~~~い野菜を作っている先輩



「農業の魅力が盛りだくさん」 平澤 宏幸さん

名寄で農業をする魅力は、農業で一番大切な土地が安いこと。それと昼夜の寒暖差で糖度が高くおいしい野菜を作れることですね。人も温かく、住みやすいステキな場所です! 今の夢は、一緒に農業をしてくれる仲間を増やしていくことです。